

東京都防災会議議事録

1 日 時

令和 7 年 5 月 28 日（水）16 時 00 分から 16 時 15 分

2 会 場

東京都庁第一本庁舎 8 階 災害対策本部室

3 出席委員

別表のとおり 計 78 名

4 議 事（会議における発言要旨は別紙のとおり）

「東京都地域防災計画火山編（令和 7 年修正）（案）」について

5 配布資料

- ・資料 1 東京都地域防災計画 火山編（令和 7 年修正）素案に対する意見募集の結果について
- ・資料 2 東京都地域防災計画 火山編（令和 7 年修正）（案）の概要
- ・資料 3 東京都地域防災計画 火山編（令和 7 年修正）（案）〔本冊〕

事務局 (田代防災計画 担当部長)	ただ今より、東京都防災会議を開催いたします。議事に入るまでの間、司会進行を務めさせていただきます、総務局総合防災部防災計画担当部長の田代でございます。よろしくお願いいたします。 それでは、議事に先立ちまして、東京都防災会議会長の小池知事からご挨拶申し上げます。
防災会議会長 (小池知事)	本日はお集まりいただきまして、ありがとうございます。防災会議の開催にあたりまして、一言私の方から申し上げたいと思います。 都民の命と健康を守る「首都防衛」は、東京都の責務でございます。あらゆるリスクを考慮に入れ、備えを講じる必要がございます。 特に、火山でございますけれども、東京は、島しょ地域における火山噴火、これはこれまでも何度も経験しておりますが、もう一つ富士山噴火、これについては新しい知見など、様々な課題やリスクを抱えているということでございます。 最初は島でございますが、島しょ火山は、ここ 100 年の間に、伊豆大島で 3 回、三宅島で 4 回噴火を繰り返しています。直近で言いますと、伊豆大島は 1986 年、三宅島は 2000 年に噴火しております。現在、噴火のサイクルに入っているということで、噴火が発生した場合には、全島避難も想定しなければならないわけであります。 それからもう一つのリスクであります、富士山です。現在は噴火の兆候はございませんが、ひとたび噴火いたしますと、降灰することなどによって都市機能への甚大な被害が想定されるところでございます。観測体制、そして、道路等の除灰体制の強化が大きなポイントになってまいります。 こうした観点から、今回の地域防災計画の修正案におきましては、目指すべき到達目標を新たに設定いたしまして、そして、円滑な避難に向けた体制の整備や降灰の初期段階からの効率的な除灰対策の体制構築など、対策の具体化を図ってまいります。火山噴火の脅威から住民の命と暮らしを守る、そのために、皆様との連携をさらに深めまして、行動につなげてまいります。 ご報告の後、委員の皆様のご承認を得まして、決定したいと考えております。忌憚のないご意見を、よろしくお願い申し上げます。私の方から以上でございます。
事務局 (田代防災計画 担当部長)	小池知事ありがとうございました。 それでは、会長の小池知事が退室いたします。

防災会議会長 (小池知事)	よろしくお願いいたします。
事務局 (田代防災計画 担当部長)	防災会議委員のご紹介につきましては、お時間もございますので、名簿によるご紹介に代えさせていただきたく存じます。 ここからの議事の進行につきましては、都の防災対策を所管する、栗岡副知事をお願いいたします。
栗岡副知事	副知事の栗岡でございます。それでは、議事に従って、進めてまいります。 「東京都地域防災計画 火山編（令和7年修正）（案）」についてでございます。まず、事務局より説明いたします。
事務局 (田代防災計画 担当部長)	「東京都地域防災計画火山編（令和7年修正）（案）」につきまして、ご説明を申し上げます。 資料1「東京都地域防災計画 火山編（令和7年修正）素案に対する意見募集の結果について」の1ページをご覧ください。本年2月7日から3月9日まで意見募集を行い、3通、46件のご意見をいただきました。意見の内訳といたしましては、「避難に関するもの」が11件のほか、「訓練及び防災知識の普及・啓発に関するもの」が8件など、多岐に渡っております。主な意見の概要と、ご意見への都の考え方につきましては、2ページに記載のとおりでございます。いただきましたご意見を踏まえ、必要な修正を行うとともに、今後の防災対策の参考とさせていただきます。 続きまして、資料2「東京都地域防災計画 火山編（令和7年修正）（案）の概要」をご覧ください。今回の計画修正案の内容をご説明させていただきます。 1ページをご覧ください。本計画は、災害対策基本法に基づく法定計画で、火山噴火災害に係る予防、応急・復旧、復興を内容とするものでございます。修正の目的でございますが、国に先駆け、令和5年12月に策定した「大規模噴火降灰対応指針」を踏まえ、関係機関の役割分担や降灰対策を計画に位置付けるとともに、図上訓練で明らかになった課題を踏まえ、島民の安全確保に向けた避難体制を一層強化することとしております。主な修正ポイントとしては、「目指すべき到達目標」の新たな設定、島しょ火山対策における避難に係る対策の充実、富士山火山対策における都市機能や都民の生活を守るための降灰

対策の具体化、自助共助の取組の拡充でございます。

次ページをご覧ください。今後の主な対策等でございますが、島しょ火山対策については、避難体制の整備に向け、噴火レベルや各関係機関別のタイムラインを明記することや、輸送体制の確保のため、円滑な島外避難に向けた輸送体制の強化等を掲げております富士山噴火降灰対策については、交通インフラ対策の一つとして、優先除灰拠点及び優先除灰道路の指定や、降灰時の住民等の避難基準の明記、さらに、物資の供給に関して、降灰時の車両の走行性能を踏まえた物資輸送方針の策定等を掲げております。

3 ページ目につきましては、主な対策の具体例をまとめておりますが、説明は省略させていただきます。詳細につきましては、事前にお送りいたしました、資料3「東京都地域防災計画 火山編（令和7年修正）（案）〔本冊〕」も、あわせてご確認くださいと存じます。説明は以上でございます。

栗岡副知事

ありがとうございました。ただ今の説明について、ご質問やご意見等ございましたら、お願いしたいと存じます。

（特に発言なし）

栗岡副知事

よろしいでしょうか。特にないようですので、「東京都地域防災計画 火山編（令和7年修正）（案）」につきましては、東京都防災会議として承認いたしたいと存じますが、ご異議はございませんでしょうか。

（特に発言なし）

ありがとうございます。それでは、「東京都地域防災計画 火山編（令和7年修正）案について」は、東京都防災会議として承認することといたします。

栗岡副知事

以上で、予定の議事はすべて終了いたしました。それでは、進行を事務局へお返しします。

事務局
（田代防災計画
担当部長）

本日の資料につきましては本日夕方以降にホームページに掲載いたします。

これをもちまして、東京都防災会議を終了いたします。本日は誠にありがとうございました。

以上

令和7年度第1回東京都防災会議出欠表

別 表

区分	委員職名	委員氏名	参加
指定地方行政機関	関東総合通信局長	高地 圭輔	出席
	関東財務局東京財務事務所長	伊藤 美月	出席
	関東信越厚生局長	武田 康久	出席
	東京労働局長	富田 望	出席
	関東農政局地方参事官（東京都担当）	押田 音音夢	出席
	関東森林管理局長	松村 孝典	出席
	関東経済産業局総務企画部長	猪又 真介	出席
	関東東北産業保安監督部長	溝田 健志	出席
	関東地方整備局長	岩崎 福久	出席
	関東運輸局長	藤田 礼子	出席
	東京航空局東京空港事務所東京国際空港長	松岡 慎治	出席
	東京管区気象台長	水野 孝則	出席
	東京海上保安部長	中田 光昭	出席
	関東地方測量部長	石山 信郎	出席
	関東地方環境事務所長	神谷 洋一	欠席
	北関東防衛局長	森 浩久	出席
自衛隊	陸上自衛隊第1師団長	鳥海 誠司	出席
教育長	教育長	坂本 雅彦	出席
警視總監	警視總監	迫田 裕治	出席
都の職員	副知事	中村 倫治	出席
	副知事	宮坂 学	出席
	副知事	栗岡 祥一	出席
	副知事	松本 明子	出席
	東京都技監（都市整備局長兼務）	谷崎 馨一	出席
	政策企画局長	佐藤 章	出席
	子供政策連携室長	田中 愛子	出席
	総務局長	佐藤 智秀	出席
	危機管理監	原田 智総	出席
	財務局長	山下 聡	出席
	デジタルサービス局長	高野 克己	出席
	主税局長	武田 康弘	出席
	生活文化局長	古屋 留美	出席
	都民安全総合対策本部長	竹迫 宜哉	欠席
	スポーツ推進本部長	渡邊 知秀	出席
	住宅政策本部長	山崎 弘人	出席
	環境局長	須藤 栄	出席
	福祉局長	高崎 秀之	出席
	保健医療局長	山田 忠輝	出席
	産業労働局長	田中 慎一	出席
	中央卸売市場長	猪口 太一	出席
	スタートアップ戦略推進本部長	吉村 恵一	出席
	建設局長	花井 徹夫	出席
	港湾局長	田中 彰	出席
	会計管理局长	梅村 拓洋	出席
	交通局長	堀越 弥栄子	出席

区分	委員職名	委員氏名	参加
職都員の	水道局長	山口 真	出席
	下水道局長	藤橋 知一	出席
及び市消町防村長	板橋区長	坂本 健	出席
	府中市長	高野 律雄	出席
	三宅村長	山高 亜紀子	出席
	消防総監	吉田 義実	出席
	一般社団法人 東京都消防協会会長	山口 彦市	出席
指定公共機関	日本郵便株式会社常務執行役員東京支社長	高橋 文昭	出席
	日本銀行決済機構局長	武田 直己	出席
	日本赤十字社東京都支部事務局長	矢部 信栄	出席
	日本放送協会首都圏局 コンテンツセンター長	飯島 道彦	欠席
	中日本高速道路株式会社 八王子支社長	村田 啓	出席
	首都高速道路株式会社 保全・交通部長	相川 智彦	出席
	独立行政法人 水資源機構 危機管理監	森合 正人	出席
	東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 安全企画部長	丸山 正樹	出席
	東日本電信電話株式会社 東京事業部設備部長	瀬川 浩司	欠席
	東京ガスネットワーク株式会社 防災・供給部長	臼井 節	出席
	日本通運株式会社 常務理事 東京支店長	東 順治	出席
	東京電力ホールディングス株式会社 総務・法務室長	黒川 健	出席
	KDDI株式会社 オペレーション本部 エンジニアリング企画部 ネットワーク強化推進室長	大石 忠央	出席
	東武鉄道株式会社 執行役員 鉄道事業本部副本部長 兼 安全推進部長	中山 康二	出席
指定地方公共機関	東海汽船株式会社 常務取締役執行役員 管理本部長	倉崎 嘉典	欠席
	公益社団法人 東京都医師会会長	尾崎 治夫	欠席
	株式会社ニッポン放送 報道スポーツコンテンツセンター センター長	大久保 太郎	出席
	株式会社フジテレビジョン報道局社会部長	勝又 隆幸	出席
	常葉大学社会環境学部/常葉大学大学院環境防災研究科 名誉教授	重川 希志依	出席
自主防災組織構成員／学識経験者	公益財団法人 市民防災研究所理事・特別研究員	池上 三喜子	出席
	国際医療福祉大学大学院 保健医療学災害医療分野教授	石井 美恵子	欠席
	八王子市立愛宕小学校 学校運営協議会会長	貴家 由美子	出席
	日本大学危機管理学部教授/日本大学大学院危機管理学研究科教授	鈴木 秀洋	出席
	特定非営利活動法人多言語センターFACIL 特別顧問 武庫川女子大学教授	吉富 志津代	欠席
	公益社団法人 東京都身体障害者団体連合会 専務理事	小西 明子	出席
	特定非営利活動法人東京都地域婦人団体連盟 会長	山下 陽枝	出席
	公益社団法人 東京社会福祉士会 災害福祉委員会 委員長	東 早苗	出席
	東京都民生児童委員連合会 副会長	中村 喜美子	欠席
	東京商工会議所 女性会 名誉会長	市瀬 優子	欠席
	公益社団法人 東京都看護協会 会長	柳橋 礼子	出席
	一般社団法人 日本女性薬剤師会 会長	小縣 悦子	出席
	公益社団法人 東京都介護福祉士会 常務理事	浦尾 和江	出席
	公益社団法人 東京都栄養士会 常務理事	上野 俊	出席
	東京都女性歯科医師の会 会長	中村 文子	出席
	四谷防火防災協会女性部 部長	鈴木 眞美	出席
	公益社団法人 東京都老人クラブ連合会 女性部会副部会長	川邊 美知子	出席
	東京都社会福祉協議会TVAC所長	山崎 美貴子	欠席
	東京都町会連合会 会長	吉成 武男	欠席

※出席には代理出席も含まます